

C.L.LINK SUB COMPUTER

この度は弊社製品<SUB COMPUTER>をお買い上げ頂きまことにありがとうございます。

SUB COMPUTERは、圧力センサーの信号を最適に制御することによりエンジンレスポンスを向上させることや、燃費を改善させるのを目的としたミニサブコンピューターです。

本製品を安全にご使用して頂く為に、装着ならびご使用前に必ず本説明書を読んで内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。

※車両の燃費は走行条件、エンジンコンディション等により変化します。SUB COMPUTER装着により必ずしも燃費が改善されるとは限りません。

⚠警告 死傷につながる恐れがある事故を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 運転者は走行中に本製品を操作しないで下さい。運転操作の妨げになり事故の原因となります。
- 本体は運転の妨げにならない場所へ固定して下さい。
- 本製品は圧力センサー信号制御を目的に製作されています。配線の接続及び使用方法を間違えると車両の不調・破損・事故をきたす場合が考えられますので十分慎重に取り扱い下さい。
なお何かの原因で車両の不調・事故が発生しても当社では一切の責任を負えませんのでご了承下さい。

⚠注意 負傷または、車両や商品の損傷を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 取り付け作業はエンジンを停止させ、専用設備を持った安全な場所でおこなって下さい。必ず専門の業者に依頼して下さい。
- 本製品およびハーネスを高温度もしくは水のかかる場所に絶対に設置しないで下さい。また製品を落下させたり衝撃を与えたりすると故障の原因になります。
- 製品を分解もしくは改造して使用した場合、当社では一切責任を負うことが出来ません。
- 電子制御に関わる部分です。接続位置、接触不良が無いように慎重に作業をおこなって下さい。
- 配線を這わす時は可動部分は避けて取り付けして下さい。巻き込まれたり引っ張られたりしてハーネスが断線しないように注意して下さい。

●付属品

- ◎SUB COMPUTER本体×1 ◎防水ゴムカバー×1 ◎センサーハーネス×2 ◎タイラップ×8 ◎両面テープ(大)×2

●SUB COMPUTERの機能と特徴

- 独自回路により、ECUへのアクセス状態を変化させ、エンジンフィーリング・燃費の向上が可能です。
- 車両のセンサーへ完全カプラーオンで簡単に装着できます。
- 本体横のスイッチを切り替えることにより、3つのモードを楽しめます。

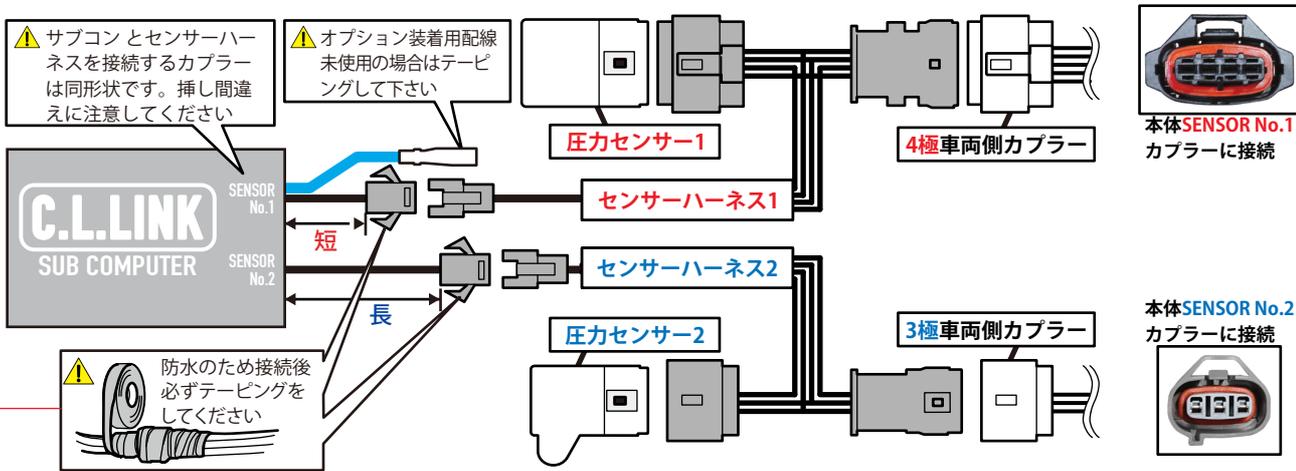
●SUB COMPUTERの取付作業の注意 取付方法

取付作業はエンジンをキーを抜いてから約10分間以上経過してからおこなって下さい。

→完全に車両電源がシャットダウンしないうちに作業をおこなった場合、エンジンチェックが点灯してしまいます。

- 取付作業はバッテリーをはずさずにおこなって下さい。
→ECUの学習がリセットされエンジン不調他の症状が発生する可能性があります。
- 本体の取付は高温、水のかかりやすい場所を避け、取付向きに注意して固定して下さい。
- 車両には圧力センサー1(4極)と圧力センサー2(極)の2個のセンサーが装着されています。
→センサーハーネスを使用しSUB COMPUTER本体のSENSOR NO.1、NO.2への接続を間違えないよう確実に装着して下さい。

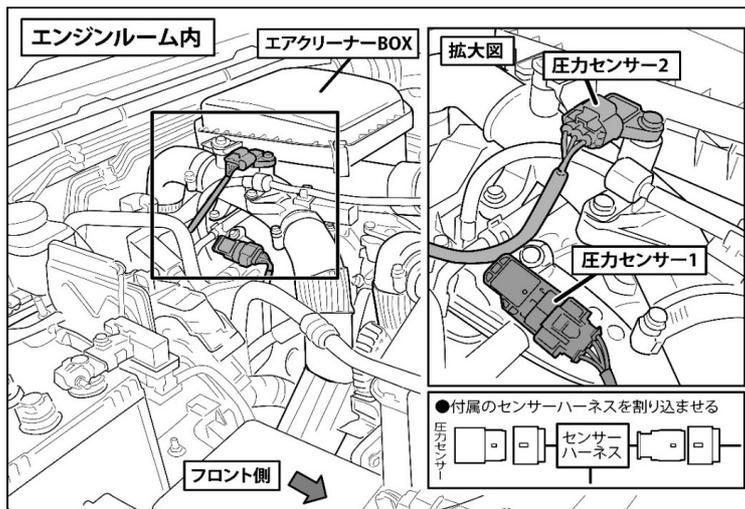
1.接続図



2.接続方法

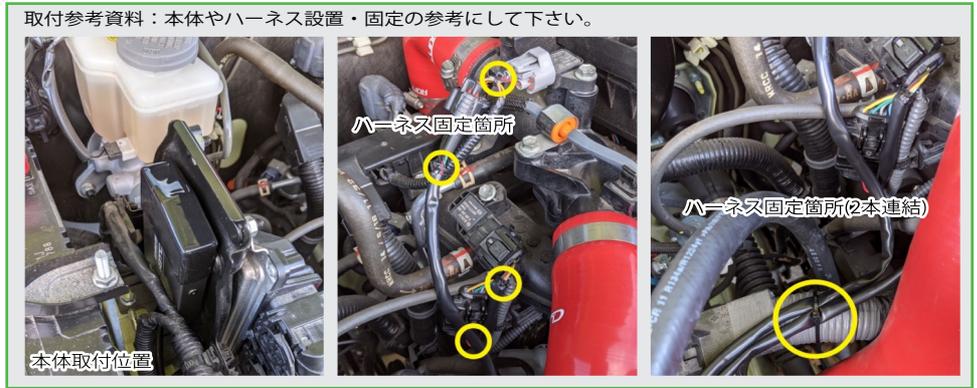
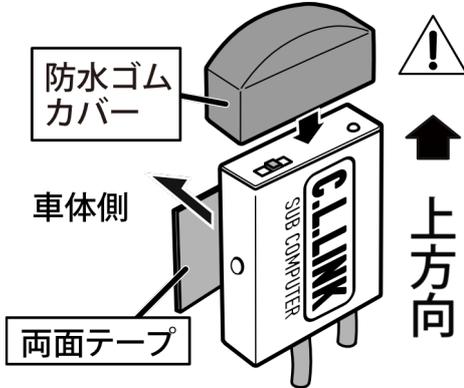
- ①車両の圧力センサー1(4極)を抜き、付属のセンサーハーネスを割り込ませて下さい。センサーハーネス1は本体より出ているSENSOR No.1に接続して下さい。
※SENSOR No.1とNo.2の接続を間違えないようにして下さい。
- ②車両の圧力センサー2(3極)を抜き、付属のセンサーハーネスを割り込ませて下さい。センサーハーネス2は本体より出ているSENSOR No.2に接続して下さい。
※SENSOR No.1とNo.2の接続を間違えないようにして下さい。
- ③[接続図]を参考にしてテーピングをしてください。
※サブコン本体側の4極カプラー部分(2箇所)のテーピングは防水の為に必ずおこなって下さい。

付属センサーハーネスはテンションがかからない程度に純正ハーネスに固定して下さい。



3.本体の装着・固定

- センサーハーネスの4極カブラーにSUB COMPUTERの4極カブラーを確実に挿入させ、ビニールテープにてテーピングして下さい。
* 4極カブラーは非防水の為
- SUB COMPUTER本体、アダプター本体を両面テープにより確実に固定して下さい。
※本体をエンジンルームに固定する場合は、熱、水の影響の受けない場所を選んで固定させて下さい。
※エキゾースト付近や、直接エンジン上に固定するのは絶対に避けて下さい。
※配線はファンベルト等に干渉しないようにし、点火系/インジェクター系/アンプ系/HID等のノイズが発生しやすい配線の近くは絶対に避けて下さい。誤作動する危険があります。
※本体をエンジンルームに固定する場合は、本体に付属のゴムカバーを被せて下さい。必ずゴムカバー側を上方向に向け、固定して下さい。
- SUB COMPUTER本体を車内に設置する場合は別売の延長ハーネスが2本必要になります。



●取付後 動作確認方法

動作確認LED:動作中青色点灯

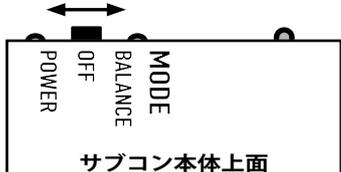


確認作業は安全な場所でおこなって下さい。
本体が正常に働いているかSUB COMPUTER本体横のLEDの状態とエンジンの吹け上がりにて確認して下さい。
●イグニッションキーをONにするとLEDは青色に点灯します。
●エンジンが正常に吹け上がればOKです。

*本体は設定済みとなりますので初期設定は不要となります。
*配線間違いなどでエンジンチェックランプ等が点灯してしまった場合や吹け上がりが悪いなど、異常時は本取説ページ末の「ノーマル復帰方法 トラブルチェック」をご確認下さい。

●スイッチ設定方法

スイッチを切替えて下さい



SUB COMPUTERは本体側面部の切替えスイッチにより下記の3モードの設定が出来ます。
走行条件等を考慮し最適なモードに設定して下さい。

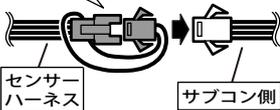
BALANCE	シーエルリンク オリジナルセッティングです。街乗り最適なバランス重視のセッティング。
OFF	ノーマルセッティングです。
POWER	シーエルリンク オリジナルセッティングです。BALANCEよりピークパワー重視のセッティング。

※注意！ 燃費に関しては車両状態、運転方法等の条件により左右されてしまいます。
運転方法によってはノーマルより低下してしまうケースもありますのでご了承下さい。

●ノーマル復帰方法 トラブルチェック方法

△警告 走行中などでエンジンチェックランプが点灯しエマージェンシーモードに入り、エンジンが吹けあがらない状態になった場合は、車両を安全な場所へ移動し一旦停車させ、エンジンを停止し1~2分後にSUB COMPUTERをノーマル状態にして再始動させて下さい。

サブコン本体の4極カブラーを抜きノーマル復帰カブラーを差して下さい



●万が一、エンジン不調等の症状やエンジンチェックランプが点灯する場合は、SUB COMPUTER本体の4極カブラーからセンサーハーネス1、2の4極カブラーを抜き、センサーハーネス側のノーマル復帰カブラーを(左図のように)差しなおして下さい。※センサーハーネス2本ともノーマル復帰してください。

[ノーマル復帰しても不調が改善しない場合]

- センサーハーネスを車体側のセンサーより抜き、取り外して完全にノーマル状態に戻して下さい。
- 完全にノーマル状態にしても改善しない場合はSUB COMPUTERの制御とは関係の無い部分の原因が考えられます。

アイドリング不調

- ハーネスの挿入方向、センサーNo.1とNo.2が逆に接続されていないか、各カブラーの接続を再確認して下さい。
- 取付作業時にバッテリーをはずしてしまうとアイドリング学習リセットされ再学習が必要です。カーディーラーにて確認して下さい。

エンジンチェックランプ点灯・ふけ上がらない

- ハーネスの挿入方向、センサーNo.1とNo.2が逆に接続されていないか、接触等を再確認して下さい。

メーターの数値がずれる

- OBDより信号を取り出しているメーターは、SUB COMPUTERの制御の関係で数値のずれが生じますが正常です。

【点灯したチェックランプを消す方法】

- 正常な状態で、[エンジン始動]⇔[1分間エンジン停止]を3~5回繰り返して下さい。ECUが正常と判断し、エンジンチェックが消えます。
- 上記でエンジンチェックが消灯しない時は、カーディーラー等の専用機器のある工場にて点検・消去を行って下さい。

△重要 センサーハーネスはエンジンルーム内で使用する為、長期間使用された場合ハーネスが劣化し接触不良を起こす可能性があります。使用中にエンジン不調が発生した場合新品と交換する事を推奨いたします。